

3年学年だより



第3学年通信 第7号

平成24年11月16日

〈聴かせてくれましたね、文化発表会での素晴らしいハーモニー。堂々とした姿でした。さあ、この勢いで進路に向け、がんばりましょう。〉

朝晩の冷え込みがだんだんと厳しくなってきました。いよいよ冬がやってきますね。そして、その先には、暖かい春が待っています。



先日の文化発表会では、どのクラスも心を合わせ、素晴らしい歌声を披露してくれました。「さすが、3年生」と言う声が、あちらこちらから聞こえてきました。立派でした。難しい曲を、よくぞ聴かせるまでに仕上げました。みんなの、曲にかける想いが伝わってきました。午後の部の有志発表でも、落ち着いた態度で、練習の成果を發揮できました。本当に一体感のある素晴らしい文化発表会でした。さあ、これからは体調をしっかりと管理し、万全の体制でテストに臨んでください。クラスでの励まし合いも大きな力を發揮しますよ。(学年主任 浅井力子)

もうすぐ期末テスト

21日(水)から期末テストが始まります。これによって2学期の成績が決まり、専修学校・私立高校を受験する際の内申点となります。最後まであきらめず、しっかり頑張らしましょう。また、テスト後に集められるノート・ワークなどの提出物は、必ず期限を守りましょう。テストの点数だけで成績がつくわけではありません。

第2回 実力テストについて

12月3日(月)の1限～5限に、第2回の実力テストを行います。公立高等学校の入学試験と同じ日程で行います。自分の実力を試す良い機会です。頑張らしましょう。

進路決定に想う・・・

「桜梅桃李」という言葉を知っていますか？桜・梅・桃・李(すもも)、それぞれ違って、それぞれの良さがありますね。自分らしく咲いている姿が美しいという意味です。SMAPの歌「世界に一つだけの花」と同じです。進路決定の際、どうしても他人と比べがちで、迷うことが多くなるかも知れません。でも、本当は、人と比べて劣等感や優越感を感じる必要はないのです。自分に合った、自分の人生。今を一生懸命生き、一生懸命考え、自分らしく、夢に向かって着実に歩いていきましょう。



《お家の方へ》



先日の文化発表会では、たくさんの保護者の方に参観していただき、ありがとうございました。3年生はみんなよく頑張りと、大変頼もしく思いました。この頑張りを、進路にも生かしていきたいものです。これからは進路を決定していく大切な時期です。お家の方々には、今後、願書提出や受験料の振込などで、期日厳守をお願いすることが多くなります。手続き等でお手数をおかけしますが、ご協力をお願いします。《旭中学校 53-2910》

11月の予定

21日(水)～26日(月)

期末テスト

30日(金)～12月5日(水)

進路相談

12月の予定

3日(月) 実力テスト

6日(木)～11日(火)

個人懇談会

19日(水) 給食最終日

21日(金) 終業式

1月の予定

7日(月) 始業式

口座振替日

9日(水) 給食開始

11日(金)～16日(水)

学年末テスト

21日(月) 進路相談

30日(水) 私学推薦入試開始

2月の予定

5日(火)～7日(木)

私立一般入試

6日(水) 口座振替日

12日(火)～15日(金)

個人懇談会

18日(月) 公立推薦入試

《文化発表会を終えて》

練習の始めの時は、あまり真剣に歌えなくて「大丈夫かな・・・」と不安になったりしました。でも、文化発表会が近づくとつれて、他のクラスがこの歌を譲ってくれたことを思い出し、3Cが「虹」を歌わなきゃ意味がない！！と気づきました。それから、本番まで、一生懸命練習しました。そして、本番。指揮者の花さんが“笑顔”と書いてある両手を広げて見せてくれました。そのおかげで、緊張がほぐれました。合唱が終わった後、先生がほめてくれてとてもうれしかったです。そして、ST後、永井先生にサプライズでもう一度歌いました。感動して、涙が止まらなくてあんまり歌えなかったけど、男子がノリノリで歌ってくれて、うれしかったです。このサプライズに協力してくださった先生たちにも感謝しています。私はこんな3Cが大好きです。あと少しの間、よろしくね。(C組)

私は、この文化発表会で、クラスのまとまりがもっと良くなったんじゃないかなと思います。今まで、ずっと練習してきた合唱は、本番で少しズレてしまったけれど、すぐに戻すことができましたし、合唱の前にやったネタも思っていたよりもウケていたので、良かったと思いました。私個人では、ソプラノの一番高い「ソ」の音がいつもより上手く出なかったのが、少し悔しいと思ったけど、見に来ていたお母さんに「ソプラノが大きくて上手だったよ。」と言われたので、今まで、高い音を出すために一生懸命練習してきて良かったと思ったし、とても嬉しく感じました。午後の部では、ビッグアートがすごいと思いました。あの中に、自分の書いた葉があるんだなあと思うと、少し不思議な感じがしました。有志もとても良かったです。最高の文化発表会になりました。(D組)

正直に言うと、不安なことがありました。うちのクラスは他のクラスより練習量が少なかったもので、本当にいけるのだろうか心配していたのです。でも、いざ、本番になると、みんなは気持ちを切り替え、歌いました。そして、歌い終わると、お客さんが拍手をしてくれました。それが嬉しかったし、これで終わりかとさみしい気持ちにもなりました。でも、終わってスッキリしたような気がします。とにかく、最後の文化発表会は、大成功だと思います。(E組)

3Fの人は、すごく声が大きくて、練習の時からいい文化発表会になりそうだなあーと思いました。蒼鷺は難しい曲だと聞いたけど、他のクラスから上手いと言われるくらい上達しました。結構嬉しかったです。1・2年の時は、合唱練習の時、毎回、早川先生に「声が小さい」と言われてばかりだったけど、今回では「声量が大きすぎる」と初めて言われました。それから、声量を調整して、さらに上手く歌えるようになったので良かったです。あと、最初は「6つくらいにパートが分かれている」と言われたのも、自力で、3パートに戻せたのもすごいと思いました。そして、いくつかの課題をクリアして、すごく良い合唱ができたと思います。今年の文化発表会は、今まで、一番良かったと思います。(F組)

僕は、中学校生活の中で伴奏をさせてもらってすごく嬉しかった。1・2年の時は僕なんかよりめっちゃめっちゃ上手な人が立候補して、「他にやりたい人は？」って聞かれても、遠慮してしまってできなかったけど、最後の年にできて良かった。曲も1年の時から好きだった「INTERRAPAX」に決まって、この曲の伴奏ができるんだと思って、嬉しかった。練習の時も、本番でもミスタッチはあったけど、弾いていると楽しかった。でも、できないから・・・という理由で、最初のところを勝手に変えたのは、みんなに申し訳なかった。それでも、伴奏ができて本当に嬉しかった。中学校生活最初で最後の伴奏だったけど、楽しめたから良かった。(G組)

1年も2年も、すごく声に力がこもっていて聞き入ることができました。でも、やっぱり、3年生の歌は、最後の行事だけあって、みんなの気合いが違い、切なさやパワーがこもっていました。自分も精一杯歌えて良かったです。(A組)

私はB組の合唱の指揮をやらせていただきました。「走る川」の指揮は思っていたより難しく、最初は同じ所で何回も指揮をまちがえちゃったし、なかなか合わせられなくて大変でした。でも、音楽の授業での練習や、教室での練習をやっているうちに、うまく指揮をふれるようになってきて、いろんな先生や友だちに「指揮がうまかったよ！」と言われて、自信が持てました。歌っているみんなも、だんだん歌がうまくなってがんばっていたので、私もがんばらなきゃ！って思えました。本番で失敗することもなかったし、大成功だったと思います。指揮者をがんばってこられたのは、みんなのおかげだと思うので、本当に感謝しています。(B組)